

平成30年 3月 5日～ 7日

鳥羽市議会会議

一般質問通告者一覧表

発言通告者	議席番号	8 番	氏 名	戸 上 健
<p>件名及び 要 旨</p>	<p>○ 学校給食と食育推進計画について</p> <p>給食費の値上げに対して保護者の懸念が生じている。学校給食の現状と食育推進計画についてきく。</p> <p>①給食は児童生徒にどのように受け止められているか。 ②安全でおいしい給食提供のため、現場はどのような工夫をしているか。 ③給食費値上げの理由と根拠。 ④鳥羽市には市としての「食育推進計画」がない。なぜ作成しないのか。</p> <p><市長、教育長及び関係課長></p>			

発言通告者	議席番号	8 番	氏 名	戸 上 健
<p>件名及び 要 旨</p>	<p>○ 海女文化と海の博物館の位置づけについて</p> <p>海女文化の国際的認知が進んでいる。議会も「鳥羽市海女のまち条例」を制定した。海女文化を活かした活性化構想も策定された。しかし推進の柱となるべき海の博物館に明確な方向性が表れていない。そこで以下の諸点についてきく。</p> <p>①本市の漁村文化、離島文化、伝統行事の現状はどうなっているか。</p> <p>②「海女文化を活かした活性化構想計画」が策定されて1年が経つ。この間の取り組みと到達点、今後の実施計画強化策はどうなっているか。</p> <p>③同構想計画は海の博物館をいかに位置づけているか。</p> <p>④行政としての専任セクション設置による推進状況はどうか。</p> <p>⑤海の博物館が市立にふさわしく、海女文化を基軸とする運営と経営を進めるための強化策は何と考えているか。</p> <p><市長、教育長及び関係課長></p>			

発言通告者	議席番号	8 番	氏 名	戸 上 健
<p>件名及び 要 旨</p>	<p>○ 南海トラフと耐震改修促進計画について</p> <p>3・11東日本大震災から7年の節目を迎えた。南海トラフの新たな警戒レベルもあがっている。喫緊の課題としての防災震災対策についてきく。</p> <p>①「鳥羽市建築物耐震改修促進計画」の改善強化点はどこか。 ②策定後1年経つ。進行状況はどうか。</p> <p><市長及び関係課長></p>			

発言通告者	議席番号	1 番	氏 名	奥 村 敦
<p>件名及び 要 旨</p>	<p>○ 鳥羽市の情報発信のためのホームページの活用について</p> <p>昨今のインターネットは、その急速な普及に伴い、社会生活を送るうえで重要な情報インフラとなっている。</p> <p>これらの状況を踏まえた自治体としての市民等への情報発信のあり方と鳥羽市の現状について以下の点を問う。</p> <p>①現在のホームページの現状について。</p> <p>②誰でも簡単に分かりやすく見ることができるホームページになっているか。</p> <p>③ホームページ運用のガイドラインはあるか。</p> <p>④これまでの情報化にかかる契約の状況と今後のリニューアルについて。</p> <p><市長、教育長及び担当課長></p>			

発言通告者	議席番号	13番	氏名	尾崎 幹
<p>件名及び 要 旨</p>	<p>○ 鳥羽市における成長戦略について</p> <p>地方創生が叫ばれる中、各自治体では各々の独自性を発揮しながら、成長戦略とする事業展開により、成果を上げている自治体も出てきている。そんな中における、鳥羽市の成長戦略について以下の点を問う。</p> <p>①地方分権のあり方について。 ②鳥羽市としての「自立」の必要性について。 ③活力ある経済が求められているが、鳥羽市としての将来像（ランドデザイン）をどう考えるか。 ④市長就任から1年が経過しようとしている。「小さくても、きらり輝く」花となるものは、いくつ芽を出そうとしているか。 ⑤成長戦略のために必要な職員と、スキルアップを目的とした対策は。（先進地視察や予算の確保など） ⑥鳥羽市を成長させる上での、責任の所在について。</p> <p><市長及び担当課長></p>			

発言通告者	議席番号	1 1 番	氏 名	世 古 安 秀
<p>件名及び 要 旨</p>	<p>○ 人口減少が進む中での今後の対策について</p> <p>次の点についてきく。</p> <p>①現在の鳥羽市の人口と人口減少の要因は何か。</p> <p>②人口が減少することにより行政や市民生活にどう影響するのか。</p> <p>③仕事がなければ人は定住できない。どう創っていくのか。また市内の企業をどのように育成していくのか。</p> <p>④松尾第二期工業団地を若者の定住促進策として活用する考えは。</p> <p><市長、副市長及び担当課長></p>			

発言通告者	議席番号	1 1 番	氏 名	世 古 安 秀
<p>件名及び 要 旨</p>	<p>○ 本市の玄関口である鳥羽駅前周辺のランドデザインについて</p> <p>第五次鳥羽市総合計画 後期基本計画の中で鳥羽市の将来像として、まちづくりの主要な課題に「鳥羽駅及び佐田浜周辺の賑わいづくり」「魅力ある国際観光都市づくり」を掲げている。そこで次の点についてきく。</p> <p>①10年後、20年後の駅前のランドデザインを市長はどのように考えているか。</p> <p>②後期基本計画に「今後において民間活力の導入を視野に入れた観光・交流の整備方針の検討が必要となっています」とあるが、どのように進めてきたのか。（パールビル、歩道橋、駅前周辺）</p> <p>③このことについて副市長の考えをきく。</p> <p><市長、副市長及び担当課長></p>			

発言通告者	議席番号	10番	氏名	坂倉広子
<p>件名及び 要 旨</p>	<p>○ 買い物弱者対策の推進について</p> <p>日常の買い物が困難な「買い物弱者」は、全国で700万人と推計されており、その多くは人口減少によりスーパーや商店などが撤退した過疎地や市の中心部から離れたところに住んでいる。また、高齢者を中心に今後買い物が出来ない状況が続けば、食事が満足に得られなくなり、低栄養による病気の発症で医療費や介護費が増加するリスクも指摘されている。このようなことから以下の点についてきく。</p> <p>①買い物弱者を支援する取り組みについて。</p> <p>②交通不便地域の実態を調査し市民の意向を把握する取り組みについて。</p> <p>③運転免許証の自主返納に対する運転経歴証明書にかかる経費の助成について。</p> <p>④交通不便地域の移動手段確保のための新しい交通システム導入について。</p> <p><市長及び担当課長></p>			

発言通告者	議席番号	10番	氏名	坂倉広子
<p>件名及び 要 旨</p>	<p>○ 子どもたちが安心安全な学校生活を送る取り組みについて</p> <p>新学期を迎える子どもたちの安全対策について、以下の点についてきく。</p> <p>①通学路の安全対策について。 ②自転車通学ルール等きめ細やかな指導について。 ③学校での心肺蘇生教育の普及推進及び突然死ゼロを目指した危機管理体制の整備について。</p> <p><市長、教育長及び担当課長></p>			

発言通告者	議席番号	6 番	氏 名	井 村 行 夫
<p>件名及び 要 旨</p>	<p>○ 高齢化社会に対応できるまちづくりについて</p> <p>2025年には団塊の世代が75歳以上になり、人口減少・超高齢化社会が到来する中、税収入の低下、空き家等の増加、地域産業の後継者不足、医療・介護等の増加・緊急医療体制等さまざまな課題に直面していく。超高齢化社会に対応する政策と今後の市政の方向性をきく。</p> <p>①現在の人口構造の現状と今後の人口推移について。 ②空き家・空き地等の現状と利活用について。 ③農林業・漁業・商業の現状と担い手について。 ④医療・介護・福祉等の高齢化社会への対応について。 ⑤災害時等緊急時の救急体制について。</p> <p><市長及び担当課長></p>			